

# 検査結果をみてみよう

## 肝臓のはたらきをみる検査項目



検査項目	当院基準値	説明	関連する病気
AST	13~30 (IU/l)	肝臓・筋肉の細胞や赤血球に含まれる酵素で、炎症等によって細胞が壊れると血中に流出します。	肝臓疾患や心筋梗塞など心臓疾患で高値になります。
ALT	男性 10~42 (IU/l)	主に肝臓に含まれる酵素で、肝臓や胆道の炎症などで細胞が壊れると血中に流出します。	肝臓疾患で高値になります。
	女性 7~23 (IU/l)		
ALP (IF)	38~113 (IU/l)	肝臓や小腸、骨などに多く含まれる酵素です。	肝臓や胆道の疾患、骨疾患などで高値になります。妊娠や成長期でも高値になります。
LD (IF)	124~222 (IU/l)	全身の組織に存在する酵素です。組織の細胞が壊れると血中に流出します。	肝臓、心臓、血液疾患、悪性腫瘍、骨格筋の病気、肺や腎臓の病気などで高値になります。
γ-GTP	男性 13~64 (IU/l)	肝臓の胆管や胆道の細胞に多く含まれる酵素です。アルコールに敏感に反応します。	飲酒、アルコール性肝臓障害、胆道閉塞などで高値になります。
	女性 9~32 (IU/l)		
CHE	男性 240~486 (IU/l)	肝臓で作られる酵素です。肝臓でのタンパク合成能を反映します。	肝臓障害、栄養減少などで低値になります。
	女性 201~421 (IU/l)		

## 腎臓のはたらきをみる検査項目



検査項目	当院基準値	説明	関連する病気
BUN (尿素窒素)	8~20 (mg/dl)	タンパク質の代謝によって生じ腎臓から尿中に排泄されます。	腎機能低下、高タンパク摂取、感染症などで高値になります。低タンパク摂取、多尿などで低値になります。
CRE (クレアチニン)	男性 0.65~1.07 (mg/dl)	筋肉に含まれる成分で、毎日一定量が老廃物として腎臓でろ過されます。	腎臓障害で高値になります。
	女性 0.46~0.79 (mg/dl)		
UA (尿酸)	男性 3.7~7.8 (mg/dl)	肉や酒に多く含まれるプリン体の代謝によって生じ、腎臓から尿中に排泄されます。	高値になると関節などに尿酸が沈着し痛風発作が起きやすくなります。酒類にも多く含まれるので飲みすぎに注意！
	女性 2.6~5.5 (mg/dl)		

※ALP (IF) の当院基準値が 2020 年 7 月より変わりました。



山形県立新庄病院 2020.7

# 生活習慣病に関わる検査項目



検査項目	当院基準値	説明	関連する病気
LDL-C (悪玉コレステロール)	70～139 (mg/dl)	動脈硬化症の危険因子です。	高脂血症、喫煙、肥満、運動不足などで高値になります。
HDL-C (善玉コレステロール)	41～96 (mg/dl)	悪玉コレステロール(LDL)を取り除き動脈硬化を防ぐといわれています。	高脂血症などで高値になります。喫煙や肥満、運動不足などの場合低値になります。
TG (中性脂肪)	30～149 (mg/dl)	高値になるとコレステロールと同様に動脈硬化症、脳卒中の危険因子になります。	高脂血症、肥満、糖尿病、脂肪肝などで高値になります。
GLU (血糖)	73～109 (mg/dl) ※空腹時	血液中のブドウ糖の濃さです。体を動かすための大事なエネルギー源です。	糖尿病、副腎皮質や甲状腺などの内分泌異常、妊娠などで高値になります。
HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)	4.6～6.2 (%)	糖尿病の指標となる項目で過去 1～2 か月の血糖値の平均的な状態をみることができます。	糖尿病などで高値になります。

# 血液細胞に関わる検査項目



検査項目	当院基準値	説明	関連する病気
白血球	3.30～8.60 ( $10^3/\mu\text{L}$ )	病原体の侵入から体を防御したり免疫に関与します。体質的に多い人、少ない人がいます。	細菌感染症や白血病等やウイルス感染症で増減します。
赤血球	男性 4.35～5.55 ( $10^6/\mu\text{L}$ ) 女性 3.86～4.92 ( $10^6/\mu\text{L}$ )	全身に酸素を運搬する働きをします。	貧血症や赤血球増加症の有無を知る指標となります。
ヘモグロビン	男性 13.7～16.8(g/dL) 女性 11.6～14.8 (g/dL)	赤血球の中の赤い色素です。	
ヘマトクリット	男性 40.7～50.1 (%) 女性 35.1～44.4 (%)	血液中の赤血球が占める割合です。	
PLT (血小板)	158～348 ( $10^3/\mu\text{L}$ )	出血したときに血液を固めて破損部をふさぎ出血を止める働きをします。	出血傾向を呈する疾患や慢性肝疾患で減少します。

※ご注意

検査結果が基準範囲外であったからといって、必ずしも病気であるということではありません。